特定非営利活動法人グループリビング川崎会報誌

オリーブ通信

～地域交流で新鮮な実を結びたい～

第３１号２０１８年１月発行
発行者：グループリビング川崎
〒211-0051
川崎市中原区宮内 2-15-15
TEL&FAX 044-797-0310

～ここには「ありがとう」が渦巻いている～

宮前区役所 保護課　平本　孝志

川崎市役所のＮＰＯ法人派遣研修にて、グループリビングを体験させていただきました。

ＣＯＣＯといえば某カレーショップを連想する方も多いかと思います。そこはトッピングが自由で具も量もお好み次第で幅広い。今日の気分、お腹の空き具合、気になる栄養などでトッピングを選びます。グループリビングという聞きなれない住まいの形態でしたが、こちらのＣＯＣＯ宮内もトッピングが豊富です。トッピングを自ら選ぶことに主体性があり、日々、生きている時間が流れて、生きている力が沸き上がってきます。「自立と共生」という法人の理念は、スタッフ、入居者にも浸透し、同じ方向を迷いなく見ていることが感じられました。多くの福祉関係事業では、支援する側される側に明確な線があり、制度上のサービスを享受する以上、この線を越えることはありません。
ＣＯＣＯの入居者は支援される側といえるものの、支援する側を支えている要素も多く、「ありがとう」というエネルギーの双方向の伝達があり、その活発さが好循環を生んでいるのだと思います。
そこにはもはや線引きは必要なく、他の住宅型の事業とは最も異なる面かと思いました。それを裏付けるように支援者の方々も長年働いている方も多く、入居者とともに生活の一部となっており、人として何かを満たされている結果だと思いました。多かれ少なかれ、人は人を生かし生かされるといいますが、ＣＯＣＯに関わる多くの人はそれを実感しているのではないかと感じました。また周囲の環境としても地域に根差し、ホームが閉鎖された箱モノではなく、開かれた顔の見える存在になっています。地域の人の参加の多さもとても印象的でした。

「ありがとう」に対して「ありがとう」と返ってきます。
そしてまた「ありがとう」・・・。長らく忘れていましたが、子どもの頃教わったことのように思います。体験中は大変お世話になりました。
私からも「ありがとう」とお伝えしたいと思います。

ＣＯＣＯ宮内からのメッセージ

生活者が主体となって暮らし方を決めて、地域の人たちがさまざまなかたちでバックアップする。グループリビングという暮らし方が、今後もっと必要とされると確信して、広めていきたいと考えています。そして、共に生きる豊かな地域社会づくりに貢献していきたいと思います。

－ 設立趣旨書より抜粋 －

素敵な一年になりますように

ＣＯＣＯ宮内 入居者一同	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 副理事長　大江　守之 慶応義塾大学名誉教授
(有)ミヤヨシエステート 代表取締役　原　泰介	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 理事　木田橋　久美子 マイコミュニティ主催
カフェＢｅ　Ｂｏｒｎ リーダー　堀内　邦枝	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 理事　土井原　奈津江 グループリビング運営協議会事務局・学術博士
宮内こども教室　オフィス SUZUKI 代表　鈴木　健二	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 理事　手島　好子 元川崎市看護協会会長・保健師
ＮＰＯ法人グループリビング川崎 監事　箭内　志郎 マグマグクラブ代表	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 監事　池田　貞子 アロマテラピートリートメント/ DOCE TEMPO（優しい時間）主宰
ＮＰＯ法人グループリビング川崎 会計担当　小島　克子	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 清掃担当リーダー　市川　俊子 食担当リーダー　小松　厚子
ＮＰＯ法人グループリビング川崎 理事長　原　眞澄美	ＮＰＯ法人グループリビング川崎 ライフサポートリーダー　津脇　梅子 事務担当　村石　優子

〈会員募集のお願い〉

◎正会員　１口　５，０００円
◎賛助会員　個人　１口　２，０００円
　　法人　１口１０，０００円
◎サポーター会員　１口　１，０００円

〈今後の予定〉

１月２５日（木）　お茶会　１４：００～１６：００
「新春を祝う」
２月１２日（月）　「ごえん楽市」に参加
場所：中原市民館・かわさき市民活動センター
時間：１０：００～１６：００

お問い合わせ・申し込みはお電話にてどうぞ　グループリビング川崎：☎ 797-0310

《ＣＯＣＯへ行こう！の報告》

「第１４回ＣＯＣＯへ行こう！」が１０月２９日（日）に開催されました。多くの皆様のご協力と暖かいご支援を心より厚く感謝申し上げるとともに、書面を持ちましてご報告をさせていただきます。

当日はあいにくの大雨、１０時、実行委員長のあいさつでは「この天気は全て私のせいです（笑う）。外は雨ですがこの中は熱気でいっぱいです。今年もＣＯＣＯスマイルで元気にいきましょう。エイエイオー！」

実行委員長のあいさつにもありましたが、ＣＯＣＯへ行こう始まって以来の前日からの雨。天気予報によりバザー、抽選会など屋外でのイベントを全て室内に変更し、前日に慌ただしく準備をしました。悪天候にもかかわらず大勢のお客様のご参加をいただき楽しい一日となりました。

尚、当日のバザー売り上げのうち約２万円は毎年おこなっている東北の支援に、また約１万円はＮＰＯの運営資金にさせていただきました。ありがとうございました。

第１４回ＣＯＣＯへ行こう！！

◎ １１時イベントオープン
- アトリエ２１の展示
- デイサービスの無料体験
- ハーブティーとクッキーのサービス
- 打楽器の体験とミニコンサート
- 抽選会（３階リビング）

◎ １１時より　３Ｆリビング
1. 開会宣言・来賓あいさつ
2. レインボーズ（チアー）の演技
3. ギター教室の発表
4. コーラスの発表
5. ピアノプライマリー歌

《敬老会の報告》

平成２９年９月１０日（日)、本年度の敬老会が行われました。
スタッフ手作りのおいしいお弁当、素敵な花束、入居者とスタッフの大正琴・子供の音楽・ＣＯＣＯ体操・カラオケなど盛りだくさんの内容で大変楽しいひとときを持つことができました。カラオケが終わったとき、司会者が、「歌うことはとても大切です。老化予防や嚥下の助けもしてくれます。皆さん、大いに歌いましょう！」と話されたので、コーラスなどの活動を再開した方もいました。老若男女、同じ空間でそれぞれ微笑ましく、楽しいひと時を過ごしました。

《勉強会》

１１月２０日（月）午後「こんにちは 介護保険」とのテーマで勉強会を行いました。
講師には、当ＮＰＯ法人の理事でもあり、長年にわたって保健師・市行政・介護施設長・川崎市看護協会の会長等を歴任された手島好子さんをお迎えしました。講師手作りの大変わかりやすい手引書に沿って介護保険を利用するためのステップなど話していただきました。
『介護は、一人や家族だけで頑張らないで、そのための介護保険制度です』、『介護の必要な方には、経済的・精神的・肉体的な負担を軽くしてくれます』など改めてその必要性を痛感しました。

《Café Be Born からのお知らせ》
お米は茨城の契約農家より取寄せ、カフェで精米してお出ししています。新鮮な食材を使用した日替わりメニューは好評です。若いスタッフも加わり皆さまのご来店をお待ちしています。Face Book もどうぞご覧ください。
TEL：７８８-１９１３（各種パティー賜ります）

平成３０年がスタートしました。穏やかで平和な一年を願います。　世の中は目まぐるしく変化していますが、ＣＯＣＯ宮内にはいつも優しいときが流れています。（M）
★グループリビング川崎のＨＰ
http://home.v08.itscom.net/miyauchi/index.html